

キャラクター名
浅希 結那

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	フリーター	カヴァー	フリーター
	ソラリス					
オプション			年齢	17	性別	女
覚醒	渴望	衝動	自傷	初期侵食率	33	%
出自	平凡な家庭	経験	トラウマ	邂逅	鳳成藍梨	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:	2		情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
欠けた髪飾り	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
変異種ソラリス(バーストアップ)	P	N		
両親、だった人	P 幸福感	N 悔悟		
鳳成藍梨	P 好奇心	N 不安		
長谷部東子	P 傾倒	N 不安		
椽千嘉	P 友情	N 劣等感		
宮下訓	P 安心感	N 疎外感		
オベリスクの巨神兵	P 執着	N 恐怖		

最大財産P: 12 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
女王の降臨	2	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 取得している「タイミング:メジャー」かつ「難易度:自動成功」のソラリスの効果を1つ使用する。								
狂戦士	5	5	メジャー	至近	単体	自動	80	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションのクリティカル値を-1(下限6)、判定ダイス+[Lv*2]								
タブレット	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ソラリスの効果を使用する直前に使用、効果の射程を視界に変更。								
多重生成	2	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 《タブレット》と同時に使用、効果対象を[Lv+1体]にする								
帰還の声	1	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: 対象の取得している使用回数制限のある効果1つの使用回数を1回分回復。								
バーストアップ	1	6	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象が次にメジャーアクションで使用する効果全てのLvを+1する 対象変更不可								
覚醒の秘薬	1	2d10	インテラ	視界	単体	自動	120%	
効果: 他効果と組み合わせ不可 対象を未行動にする。自身は対象に出来ない								
アウトレイジ	1	6	オート	視界	単体	自動	100	
効果: 判定の直前に使用、C値-1(下限5)、暴走 拒否可能								
誘蛾香	★							
効果: 動物や虫の好む匂いを散布して呼び集める。交流できる人間が限定される彼女にとって、動物との触れあいは数少ない心休まる時間。								
声なき声	★							
効果: 幻覚伝達物質によって離れた相手との思念によるやりとりが可能。他人と距離を置いていたい状況が多い彼女にとってはかなり重宝しているらしい。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

▼人物
 一般の学校に通っていた元・高校生。
 オーヴァードとして目覚めたとほぼ同時期に高校を中退しており、一時期には自身の能力によって生産した薬品を人を介して売ること生計を立てていたが、UG Nに見発められて以降不定期にイリーガルとして手を貸すことで生計を立てている。
 「私に家族はいない」とは本人の談。

やや引っ込み思案気味な性格。あまり自分の意思を主張することが得意ではなく、周りに流されることもしばしば。
 本人の気性の割に容姿は非常に良く、しかしそのことに無自覚のまま育ってきた(友人らのガードが非常に高かった説が濃厚)。

オーヴァードとして目覚めることになった一件以来他人との接触を恐れるようになっており、特に異性に対しては接触恐怖症を発症しているためコミュニケーションを円滑に行えない傾向がみられる(目を合わせられない、一定以上の接近による発汗・動悸・息切れ、接触による過呼吸・嘔吐など)。
 そのため普段は能力による脳内麻薬の分泌により自身を誤魔化し、明るい自分を演じながら他人とのコミュニケーションを図っている。

しかしながら戦闘などによる能力の酷使により脳内麻薬の分泌が困難となった際や彼女の素を知る人間の前など、自分を演じられない・演じる必要がない場合には元々の性格に加えて後述の自身の能力への恐怖や自らの現状への不安感、自ら捨ててしまったかつての生活への寂寥感などから非常に涙もろくなる。
 非日常へ不可抗力で足を踏み入れてしまい、さらに未知の領域を自ら踏破していける性格でもないため他者との関わりを必要としているにもかかわらず、上記の理由から他者へ歩み寄ることもできず支えてくれる人間が極めて少ないために彼女の不安は助長され...という悪循環が形成されている。

非常に危うい精神状態であるため、適切な環境での健全な生活が推奨される。

好きな花:桜